

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 21 年 11 月 19 日 (2009.11.19)

【公表番号】特表 2009-512090 (P2009-512090A)  
 【公表日】平成 21 年 3 月 19 日 (2009.3.19)  
 【年通号数】公開・登録公報 2009-011  
 【出願番号】特願 2008-536674 (P2008-536674)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 7/76 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 7/76 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 10 月 1 日 (2009.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のオペランド・サイズのうちの 1 つを指示するオペランド・サイズを受け取る第 1 の入力と、回転量信号を受け取る第 2 の入力と、複数の制御信号を与える制御出力とを有する第 1 のデコーダと、

前記第 1 のデコーダの制御出力に結合された第 1 の入力と、データ・エレメントを受け取る第 2 の入力と、出力とを有するローテータと、を備え、

前記ローテータが、前記複数の制御信号に応答して、前記複数のオペランド・サイズのうちの 1 つに対応するデータ・エレメントの一部を、前記回転量信号に対応する量だけ回転させる、オペランド・ローテータ。

【請求項 2】

前記第 1 のデコーダが更に、シフト・タイプを受け取る第 3 の入力を有し、

前記第 1 のデコーダが更に、前記シフト・タイプに応答して、前記複数の制御信号を与える

請求項 1 記載のオペランド・ローテータ。

【請求項 3】

前記ローテータが更に、前記複数の制御信号に応答して、回転されたデータ・エレメントに対してマスキング・オペレーションを実行して、シフトされたデータを前記ローテータの出力に与える請求項 2 記載のオペランド・ローテータ。

【請求項 4】

データ・ユニットを回転させる方法であって、

第 1 のデコーダで第 1 回に複数のオペランド・サイズのうちの 1 つを指示する第 1 のオペランド・サイズを受け取るステップと、

前記第 1 のデコーダで回転量信号を受け取るステップと、

複数の制御信号を前記第 1 のデコーダからローテータへ与えるステップと、

前記第 1 のオペランド・サイズに対応する第 1 のデータ・エレメントの一部を、前記回転量信号に対応する量だけ回転させるステップとを備える方法。

【請求項 5】

前記第 1 のデコーダで第 2 回に複数のオペランド・サイズのうちの 1 つを指示する第 2

のオペランド・サイズを受け取るステップと、

前記第2のオペランド・サイズに対応する第2のデータ・エレメントの一部を、前記回転量信号に対応する量だけ回転させるステップと  
を更に備える請求項4記載の方法。